

事業シート（概要説明書）

事務事業名	芸術系NPO支援・育成事業	担当局・部名	ゆとりとみどり振興局・文化部				
根拠法令	なし	担当課名	文化振興担当				
事業開始年度	平成18年度	作成責任者	伊東 一哉				
実施方法 (該当するものすべてにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託						
	<input type="checkbox"/> その他 ( )						
事業概要	目的 (何のために)	「大阪市芸術文化振興条例」を受け、「大阪市芸術文化創造・観光振興行動計画」において、“芸術活動を行う民間団体や大学などとも連携を図りながら魅力ある環境づくりに取り組む”こととしている。本事業では、「民間団体」を代表するものとして、NPOと連携して芸術家等をひきつけつける魅力ある活動環境づくりを行うこととし、芸術系NPO相互のネットワーク、また、芸術の分野だけでなく、医療・福祉・教育・環境、国際交流等の広い分野とのネットワークを構築することにより、芸術文化の活性化を図る。					
	対象 (誰・何を対象に)	芸術家、芸術系NPO、新たに芸術系NPOを立ち上げようとする者					
	事業内容 (手段、手法など)	公募で選定した指導的立場をとることができる芸術系NPO（應典院寺町倶楽部、NPO法人大阪アーツポリア：任期4年）が、大阪市港区にあるNPO拠点施設「piaNPO」内にサポート施設を開設し、芸術家や芸術系NPO、新たに芸術系NPOを立ち上げようとする者に対し、情報提供や相談業務を行い、NPO運営の手法や事業開催のノウハウを伝えるなど、自立して活動できるよう支援育成を行うとともに、モデルとなる支援事業、交流事業等を実施し、NPO相互のネットワークにより芸術文化の活性化を図る。					
	実施済の外部委託の内容と実施主体	委託内容	上記の事業実施について、財団法人大阪城ホールに委託している。財団法人大阪城ホールは、各種事業を通じて、芸術家、有識者、文化施設等とのネットワークをはじめ、広く芸術文化に関する知識と経験を有している。それらを活かして、NPOの公募選定、選定されたNPOに対する指導・助言・調整を行い、公募選定されたNPOがそれぞれの専門性を活かして支援育成事業を実施している。				
		実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業 <input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体等 <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 (NPOなど) <input type="checkbox"/> 市民活動団体 (地域住民組織など) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
直接実施している業務の内容	事業の企画立案、進行管理、予算・決算、契約						
事業の必要性	大阪の芸術文化の活性化のためには、芸術家や芸術系NPO等の支援育成と、こうした取り組みによって育った人材が大阪を本拠地にして活躍する仕組みづくりが重要であり、本市が総合的な施策の企画立案や、効果的な施策間連携を行っていく必要がある。また、事業実施にあたっては、事業効果が広く市民に還元されるよう、公平性・中立性に配慮する必要があることから、大阪市の事業実施するものである。						
コスト	平成21年度（予算）		人件費				
	事業費	22,313 千円	}	職員構成	概算人件費 (平均人件費×従事職員数)	従事職員数	
	人件費	1,610 千円		担当本務職員	1,610 千円	0.2	人
総計	23,923 千円	臨時職員他		千円	人		

事業シート（概要説明書）

<b>総事業費</b> (単位：千円)	年度	総額	実施方法が外部委託の場合、委託料等を内数で記入		
	H19(決算)	26,609 千円	監理団体への委託料 24,999千円		
	H20(予算)	22,245 千円	監理団体への委託料 20,635千円		
	H21(予算)	23,923 千円	監理団体への委託料 22,313千円		
<b>21年度総事業費内訳</b> (委託料等を明記)	(財) 大阪城ホールへの事業委託料 22,313千円、人件費(0.2人) 1,610千円				
<b>事業実績</b>	項目	単位	H19年度(実績)	H20年度(実績)	H21年度(予定)
	サポート施設の開設日数	日	259	262	250
	サポート施設の訪問者数	人	2,640	3,317	3,600
<b>単位当りコスト</b> (総事業費/事業実績)	1日あたりの施設開設経費	千円	103	85	96
	訪問者1人あたりの施設開設経費	千円	10	7	7
<b>目指す成果</b> (今後どのような状態にしたいか、なるべく定量的に記入)	本事業は、芸術家や芸術系NPO等の支援育成を通じて、ネットワークを構築し、芸術文化の活性化を図ることを目的としている。その指標として、本事業ではサポート施設の訪問者数、相談件数を用い、それぞれ前年度比10%増を各年度の達成目標としている。				
<b>達成状況</b> (目指す成果に対して、実施・達成した状況を記入)		訪問者数 (目標値) (実績値)	相談件数 (目標値) (実績値)		
	平成18年度	400人 862人	40件 85件		
	平成19年度	1,200人 2,640人	120件 133件		
	平成20年度	2,900人 3,317人	150件 155件		
<b>事業の自己評価</b> (今後の事業の方向性、課題等)	サポート施設の訪問者数、相談件数が着実に増加していることから、芸術文化の活性化が図られていると考えている。また、これまでに実施した支援事業、交流事業を通して、芸術家、芸術系NPOのネットワークも構築されつつある。今後、行政の担うべき部分とNPOの自助によるべき部分について精査し、それぞれの活動を効果的に実施するための、協働の方策などを検討する。				
<b>さらなる民間活用・市民協働推進の予定</b>	<input type="checkbox"/> 有 (予定する業務と、想定しうる実施主体を下欄に記入) <span style="float:right">■無</span>				
	業務内容				
	実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 外郭団体等 <input type="checkbox"/> 市民活動団体(NPOなど) <input type="checkbox"/> 市民活動団体(地域住民組織など) <input type="checkbox"/> その他( )			
<b>比較参考値</b> (他自治体での類似事業の例など)	政令指定都市で、本市の実施しているような芸術系NPOを対象とした情報提供・相談・ネットワーク構築などの支援事業を実施している自治体はない。				
<b>特記事項</b> (事業の沿革等)					

## 芸術系NPO支援・育成事業の実施根拠

大阪市芸術文化振興条例

(芸術文化の創造のための措置)

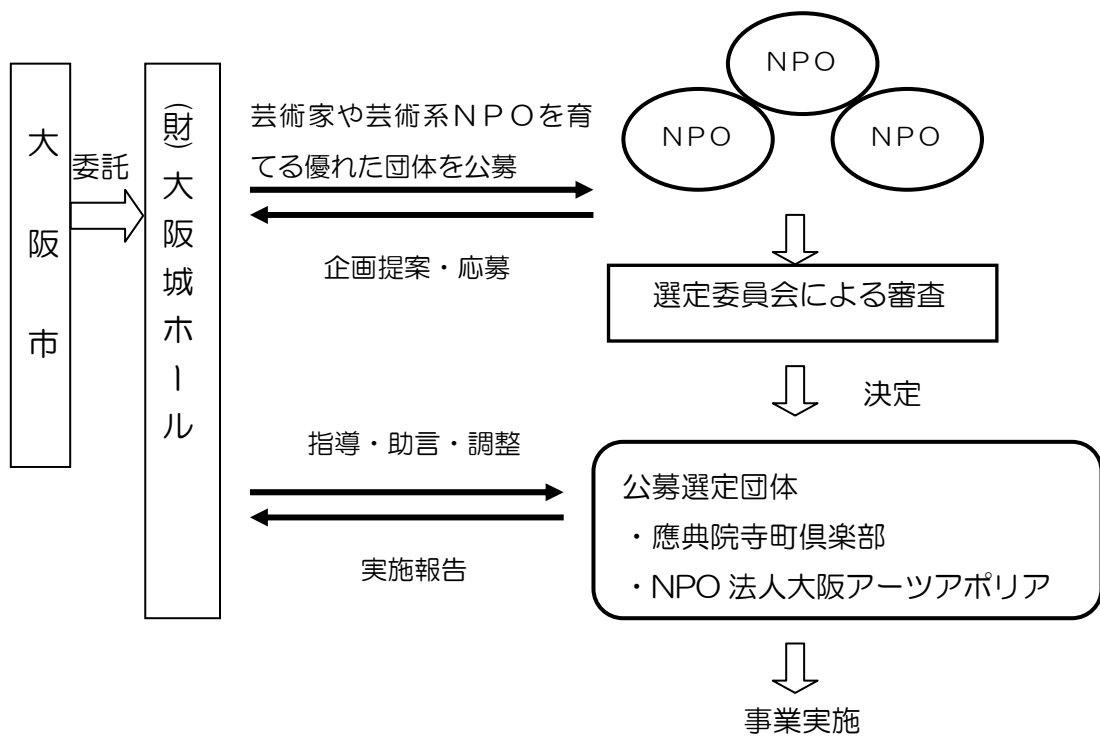
第7条 本市は、自主的かつ創造的な芸術活動を行う芸術家及びアートマネージャー（各種公演、展覧会等の開催その他芸術作品の発表又は鑑賞に関する企画及び運営の事業を行う者をいう。）、舞台技術者その他の芸術活動に関わる者を育成し、これらの者の本市における活動を促進するための環境の整備その他の芸術文化の創造のために必要な措置を講ずるものとする。

大阪市芸術文化創造・観光振興行動計画

### I-3 創造人材をひきつける魅力ある環境づくり

創造人材を大阪にひきつけるには、大阪で育った人材が大阪を本拠地にして活躍し、さらに外部からも集まってくる環境を整えることが重要である。創造人材がその才能を十分に発揮して活躍できるよう、芸術活動を行う民間団体や大学などとも連携を図りながら、魅力ある環境づくりに取り組む。

## 芸術系NPO支援・育成事業の実施体制



◆ 應典院寺町倶楽部(プロジェクト名:築港ARC) piaNPO 308 号室

1 情報収集・情報提供、相談事業

- ・ライブラリースペース、相談窓口
- ・インターネットラジオ番組制作

2 支援事業

- ・喜連小学校での身体表現ワークショップ
- ・鷺洲小学校での絵画制作ワークショップ
- ・地域連携による地元銭湯でのミニコンサート など



3 交流事業

- ・トークサロン開催  
芸術活動に関わる様々な分野からゲストを招いた月例トークサロンを開催し、ゲストと参加者の交流だけでなく、これまでのゲストのネットワーク化を図る。
- ・アートマップ作成  
演劇、近代建築、ギャラリーなどの分野別に、参加者が情報交換しながら地図を制作。地図を活用したガイドツアーを開催。ガイドツアーの育成、ネットワーク化を図る。

◆ NPO法人 大阪アーツアポリア piaNPO 305 号室

1 情報収集・情報提供、相談事業

- ・ライブラリースペース、相談窓口
- ・海外アートプロジェクト情報紙の発行

2 支援事業

- ・若手芸術家による piaNPO ビル全体を使った美術展  
一般公募の若手芸術家にレクチャーとミーティングを重ねながら作品制作だけでなく、展覧会の企画・運営・広報・プレゼンの手法を身につける。
- ・音楽、美術に関する専門講座 など



3 交流事業

- ・NPOフォーラム  
芸術系NPO関係者による活動紹介により、課題の整理と共有化を図るとともに、NPO関係者の交流、ネットワーク化を図る。

